

令和七年度 第十回松尾芭蕉「奥の細道」
いわぬま二木の松俳句大会 入選作品介绍



岩沼係長

市内小学校五年生から中学校二年生までの児童生徒を対象として「岩沼の歴史と文化、自然をたどる観光地」をテーマにした俳句大会を行いました。松尾芭蕉が岩沼に訪れ阿武隈の松を見て詠んだ俳句に親しみ、俳句の表現の面白さや楽しさを味わうことで、郷土岩沼に愛着を持ってもらうことをねらいとしました。また、今年度は「冬の季語」を用いることとしました。千四百五十点の応募作品の中から、入選した作品と作者を紹介します。

【市長賞】

阿武隈の 風に消された 咳の音 岩沼中 二年 渡辺 湊
 風花を 纏い煌めく 二木の松 岩沼西小 五年 昆 光葵

【教育長賞】

阿武隈の 光を畳む 冬の川 岩沼西中 一年 後藤 里和
 竹駒の 猿まわしみる 初詣 玉浦小 六年 高柳 みつ菜

【二木の松賞】

年越しの 蛇から馬へ 金蛇さん 玉浦小 五年 岡山 湊
 竹駒や 白き息吐く 朝参り 岩沼西小 六年 行本 悠馬
 北風に 強く吹かれる 二木の松 岩沼南小 六年 庄司 凱惺
 にぎやかな 阿武隈川の 鴨の声 岩沼小 五年 持田 京吾
 ハゼ求め 明日朝五時に 貞山堀 岩沼西小 五年 菅原 英加
 寒風に 根を張り耐える 二木松 岩沼小 六年 高橋 大翔
 水鳥や 貞山堀より 飛びたちぬ 岩沼中 一年 成田 一伸
 雪化粧 七代渡る 二木の松 岩沼中 一年 齊藤 太一
 どんと祭 竹駒の夜を 照らしたる 岩沼西中 二年 齋 雄斗
 金蛇に 飛躍を願う 冬麗 岩沼西中 二年 庄司 幸乃
 貞山堀の 波にほどけし 初日の出 玉浦中 二年 伊藤 陽向
 初雪や 竹駒神社に 音もなし 岩沼北中 二年 永徳 琉玖斗